品川区

しながわ こども未来ガイド

2026（令和8）年度

1 はじめに
2 国・都の動向
3 品川区の取り組み
4 主要事業
5 子育てに役立つ情報



© 2026 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L664722

目次 CONTENTS



1 はじめに …… 03

2 国・都の動向

国の動向 …… 04

東京都の動向 …… 06

3 品川区の取り組み

品川区におけるウェルビーイング

品川区が大切にしたい‘‘幸福（しあわせ）’’ …… 08

ウェルビーイング予算 …… 08

取り組みの成果 …… 09

品川区のこども政策

計画の推進と条例の制定 …… 10

政策立案の考え方 …… 10

各種アンケート結果 …… 11

こどもの声を聴く取り組み …… 12

人口等の推移と今後の見通し …… 14

4 主要事業

①産前産後期 …… 18

②乳幼児期（0歳～未就学児） …… 20

③学生期（小学生～大学生） …… 22

④こどもの成長と家庭の安心を支える多様な支援 …… 24

5 子育てに役立つ情報

品川区のおすすめスポット …… 26

各種冊子・パンフレット等のご紹介 …… 28

1 はじめに



品川区の方針

誰もが生きがいを感じ、自分らしく暮らしていけるしながわ

区では、年齢や性別、障害の有無等にかかわらず、誰もが自分の望むように生き、幸せを感じることができる社会、また、人がつながり、支え合うことができるやさしく寛容な社会の実現をめざしています。

区民のウェルビーイング向上

区では、「区民の幸福（しあわせ）」すなわちウェルビーイングに着目し、区民の不安や不満といった「不」を解消し、未来に希望の持てる社会をつくるべく「ウェルビーイング予算」を編成するなど、区民のウェルビーイング向上を推進しています。

子どもと子育てを全体で支える社会

区では、孤独な子育てをなくし、子育てが社会から応援されていると感じられる日本にすべく、社会全体で子どもと子育てを支える「子育ての社会化」の取り組みを進めています。

しながわこども未来ガイドについて

本ガイドは、区が推進する子ども・子育て施策について、新たに開始する事業や子育てを支える基盤となる事業を中心に、広く区民の皆さまにお知らせするために作成したものです。

対象となる方

妊娠・出産を考えている方、子育て中の方、子ども・若者本人、地域で子育てを支える方など、幅広い区民の皆さまを対象としています。

ガイドの見方

前半では、子ども・子育てを取り巻く国・東京都・区の動向や考え方を紹介しています。後半では、年齢やライフステージ、状況に応じた主な支援制度やサービスを掲載しています。気になるテーマや必要なページからご覧いただけます。

国の動向



「こどもまんなか社会」の実現

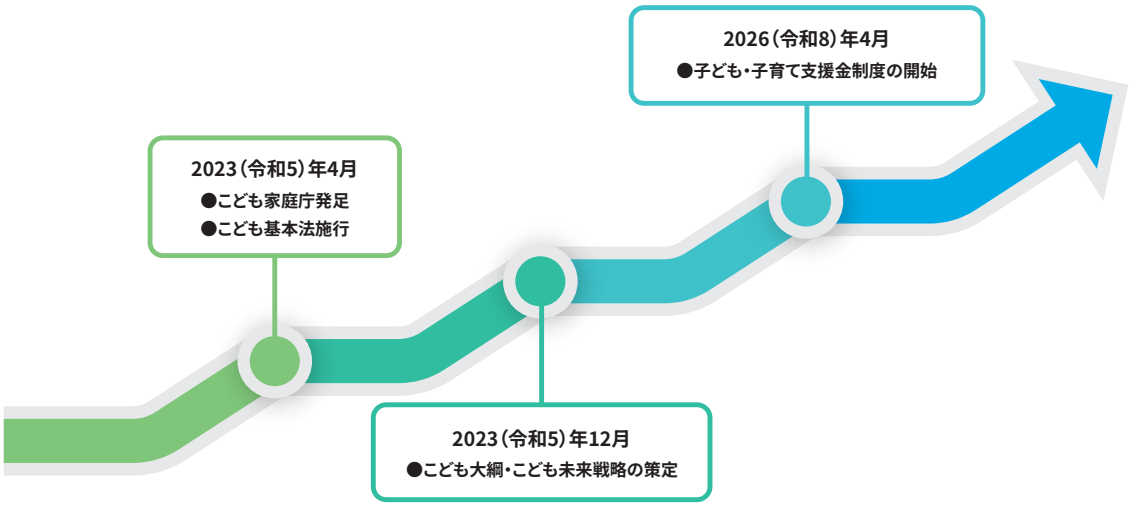
全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会を目指します。

出典：こども家庭庁「こども大綱」

こども施策に関する基本的な方針

1. こどもを権利の主体とし、多様な個性を尊重し最善の利益を図ります
2. こどもや子育て当事者の視点を尊重し、対話しながら進めます
3. ライフステージに応じて切れ目なく、十分に支援します
4. 成育環境を整え全てのこどもが幸せに成長できるようにします
5. 若い世代の生活が安定し、子育てに希望を持てるよう取り組みます
6. 関係省庁や地方公共団体、民間団体等との連携を重視します

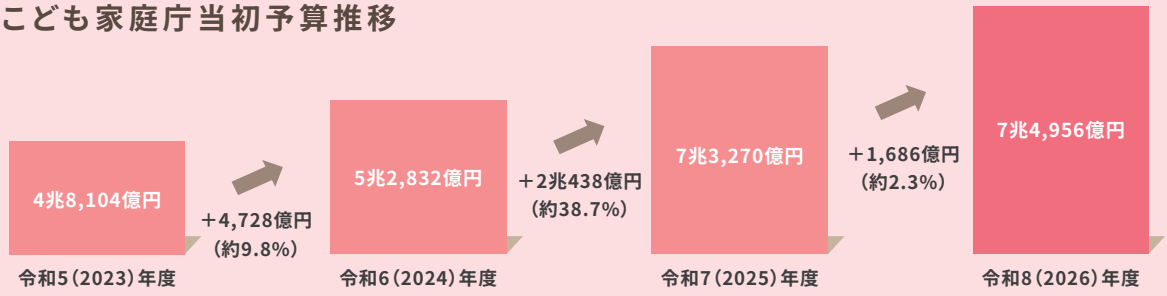
出典：こども家庭庁「こども大綱冊子（詳細版）（子育て当事者向け）」



具体的な取り組み

1 子ども・子育て支援の強化

こども家庭庁当初予算推移



出典：こども家庭庁「予算・決算・税制・特別会計に関する情報開示」

2 暮らしを支える制度の拡充

妊婦等包括相談支援事業・妊婦のための支援給付

妊娠期から面談を通じて出産・子育ての相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援と妊婦のための支援給付による経済的支援を組み合わせて実施します。

所管：こども家庭庁成育局

幼児教育・保育の無償化

幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する3歳から5歳児クラスのこどもたち、住民税非課税世帯の0歳から2歳児クラスまでのこどもたちの利用料が無料になります。

所管：こども家庭庁成育局

高等学校等就学支援金

世帯年収に関わらず高等学校等に通う日本人等の生徒を対象に、授業料を支援する制度です。家庭の状況にかかわらず、すべての意思ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、その授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。

所管：文部科学省初等中等教育局

3 子どもの育ちを支える取り組み

こどもの権利の普及啓発

こども基本法や児童の権利に関する条約の趣旨や内容、こども・若者が権利の主体であることについて、社会全体での共有に向けて、こどもの権利の普及啓発に取り組んでいます。

所管：こども家庭庁長官官房総合政策担当

こども若者★いけんぷらす

こども・若者の意見を聴き、これまで大人中心となっていた社会をこども中心へと変えながら、制度や政策を良くすることにつなげていく取り組みです。

所管：こども家庭庁こどもの意見担当

こども誰でも通園制度

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、創設された新たな通園制度です。月一定時間までの利用可能枠の中で、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付です。

所管：こども家庭庁成育局

こどもまんなかアクション

こどもや子育て中の方々が気兼ねなく様々な制度やサービスを利用できるよう、地域社会、企業など様々な場で、年齢、性別を問わず、全ての人がこどもや子育て中の方々を応援する、社会全体の意識改革を後押しする取り組みです。

所管：こども家庭庁こどもまんなかアクション推進室

東京都の動向



チルドレンファースト

社会全体で子供を応援する気運を醸成するため、
多様な主体と協働・連携を強化するとともに、
子供の声や思いに真摯に耳を傾け、施策を展開することにより、
チルドレンファーストの社会への歩みを一層加速していきます。

出典：東京都「2050東京戦略」

2035年に向けた政策の方向性

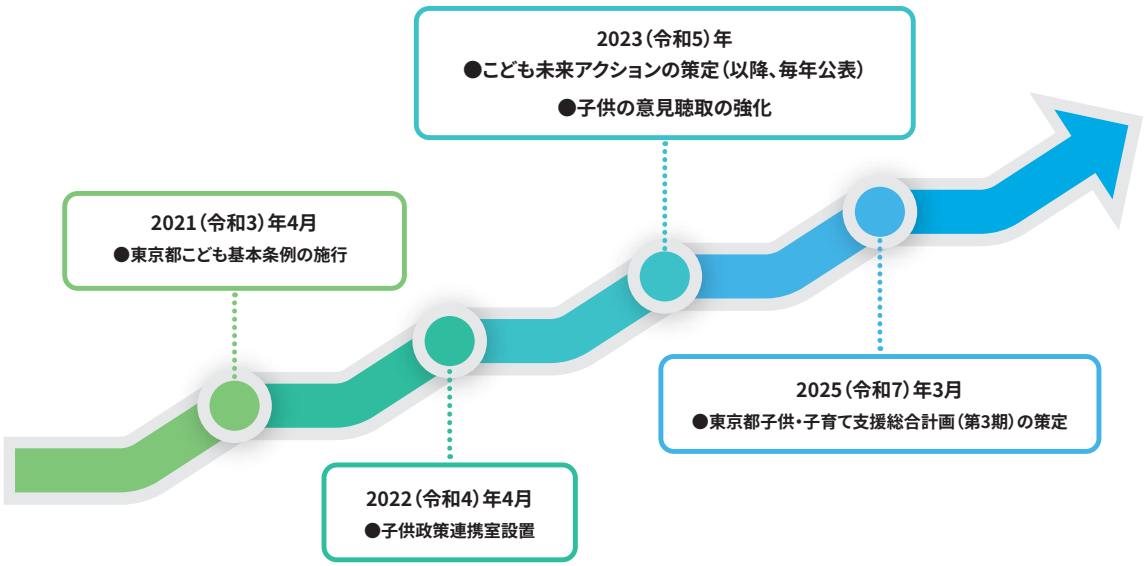
戦略01 子供（Children）

- 輝く未来に向かう子供の「伸びる・育つ」を全力でサポート
- 子供の意見聴取や実態把握の手法が浸透
- 不安や悩みを抱える子供と家庭への多様な支援を一層充実

戦略02 子育て

- 「いつかは出会いたい、結婚したい」と望む一人ひとりの背中を後押し
- 妊娠・出産への不安を払拭するきめ細かい支援を充実
- 子育てにかかる経済的・精神的負担を徹底的に取り除く

出典：東京都「2050東京戦略」



具体的な取り組み

1 子ども・子育て支援の強化

2026(令和8)年度
子供・若者関連当初予算

1兆2,479億円
（前年比＋1,820億円/約17％増）

(出典)東京都「令和8年度東京都予算案の概要」

意見聴取した子どもの人数
(2025(令和7)年度の実績)

18,000人

(出典)東京都「こども未来アクション2026 本編」

2 暮らしを支える制度の拡充

018サポート	すべての子供たちの成長を切れ目なく支えていくために、都内在住の0歳から18歳までの子供たちに一人あたり月額5,000円を支給することで、子育てに希望が持てる、子供の笑顔があふれる社会を実現します。 所管：東京都福祉局
保育料等の無償化（第一子から）	2025（令和7）年9月1日から、年齢や所得にかかわらず認可保育所等を利用する全ての世帯を対象に、保育料等第一子無償化を実施する区市町村を支援します。 所管：東京都福祉局
私立高等学校等授業料軽減助成金	私立高校に通う生徒に対して、国の就学支援金と都の授業料軽減助成金とを合わせて、都内私立高校平均授業料相当を上限に助成し、家庭の教育費負担を軽減します。 所管：東京都生活文化局

3 子どもの育ちを支える取り組み

多様な居場所づくりの拡充

子供やその保護者が気軽に立ち寄れる地域の居場所を創設し、様々な事情を有する子供と保護者に対して包括的な支援を行う「子供の居場所創設事業」を実施し、事業を実施する区市町村へ補助金を交付しています。

所管：東京都福祉局

多様な学び・体験機会の提供

官民の連携により、学校内外で様々な体験・経験の機会を創出し、子供の豊かな育ちを社会全体でサポートします。

所管：東京都子供政策連携室等

子どもの意見聴取の強化

子供政策の推進に当たっては、当事者である子供の声やニーズを的確に把握することが不可欠なため、多様な手法により子供の声を丁寧に聴くとともに、子供に関する実態や意識を継続的に把握し、多面的な分析を通じて課題や行政ニーズの深堀りを行っています。

所管：東京都子供政策連携室等

品川区におけるウェルビーイング



品川区が大切にしたい“幸福（しあわせ）”

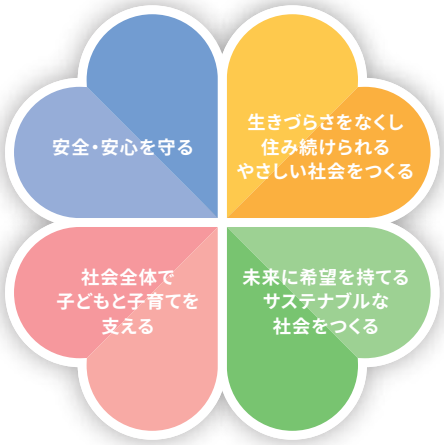
区では、区民の幸福（しあわせ）すなわちウェルビーイングを
「区民一人ひとりが幸福で、肉体的、精神的、社会的において
満たされた状態にあること」と定義し、
区民のウェルビーイング向上に向けてさまざまな取り組みを進めています。

ウェルビーイング予算

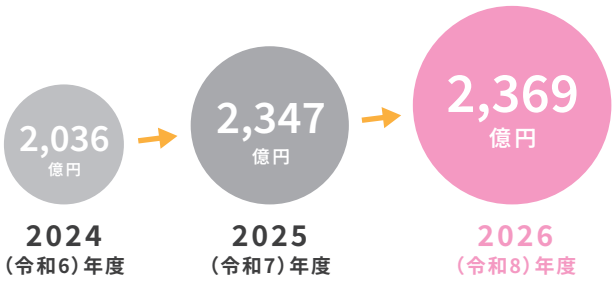
区では、2024(令和６)年度より、「誰もが生きがいを感じ、
自分らしく暮らしていけるしながわ」の実現に向けて、人々の不安や不満などの
「不」を解消し、未来に希望の持てる社会をつくるため
「ウェルビーイング予算」を編成しています。
2026(令和８)年度は、区民の幸福（しあわせ）の向上につながる
新たな施策を大胆かつ重点的に推進するため、
過去最大の総額2,369億円の予算を編成しました。

ウェルビーイング予算

4つの政策領域



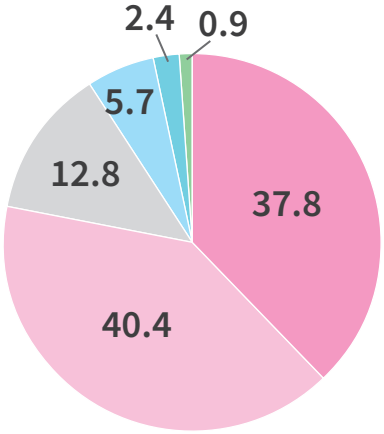
品川区の当初予算の推移



取り組みの成果

品川区のウェルビーイングの取り組みは区内外から高い評価を受けています。

2023（令和5）年度実施
区民アンケート

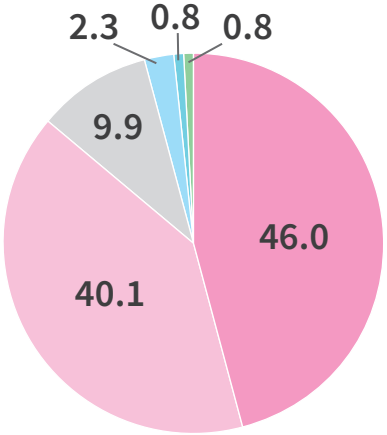


78.2%

幸せだと感じている
やや幸せだと感じている割合

幸福度は
7.9%上昇
【幸福実感度（単位%）】

2024（令和6）年度実施
世論調査



86.1%

幸せだと感じている　やや幸せだと感じている　どちらともいえない
あまり幸せだと感じていない　幸せだと感じていない　無回答

日本経済新聞社・日経BP2025年版
「共働き子育てしやすい街ランキング」
第1位／159自治体

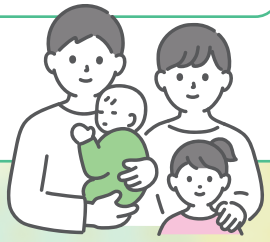
ICT導入による手続きの効率化や学童での食事提供など、共働き世帯の利便性向上に資する全43項目を総合的に評価したランキングです。

【調査対象】 首都圏・中京圏・関西圏の主要市区、政令指定都市、道府県庁所在地、人口20万人以上の都市計159自治体

アカチャンホンポ
「子育て満足度ランキング調査」
第2位／135自治体

子育て世帯のリアルな声を集めるため、全国のアカチャンホンポ会員を対象に実施したアンケートです。

【調査対象】アカチャンホンポ会員（10,837名）
【調査期間】2025（令和7）年8月～9月



品川区のこども政策

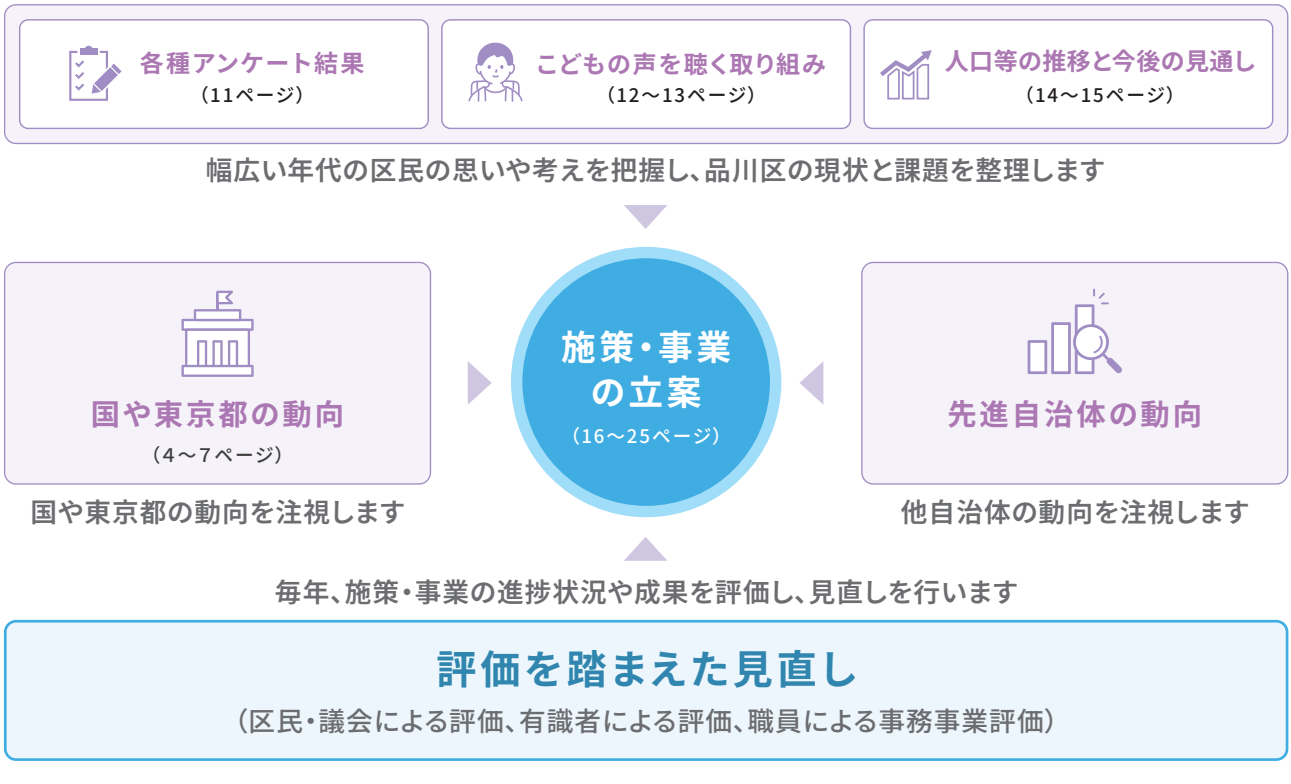


計画の推進と条例の制定

区では、すべてのこどもの健やかな成長と子育て家庭の安心、そして区民の
ウェルビーイングの向上をめざし、2025（令和7）年4月に「品川区こども計画」を策定し、
子ども・若者や子育て家庭に関する施策を総合的に推進しています。
また、区全体でこどもの人権を尊重する意識の醸成を図るとともに、
こどもが権利の主体として尊重される社会の実現をめざし、
こどもの権利に関する新条例の制定を進めています（2028（令和10）年度施行予定）。

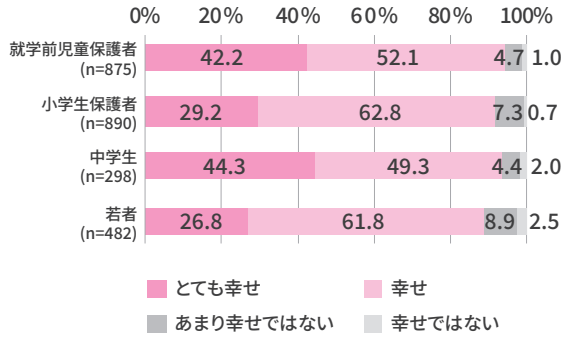
政策立案の考え方

区では、国や東京都、先進自治体の動向を注視するとともに、
区の現状や将来的な課題、区民ニーズ・こどもの声などを的確にとらえ、
ウェルビーイングの観点から区民が真に必要とする施策に取り組んでいます。
事業の実施後は、区民・議会による評価、有識者による評価、
職員による事務事業評価等を踏まえて、適時適切に見直しを図っています。

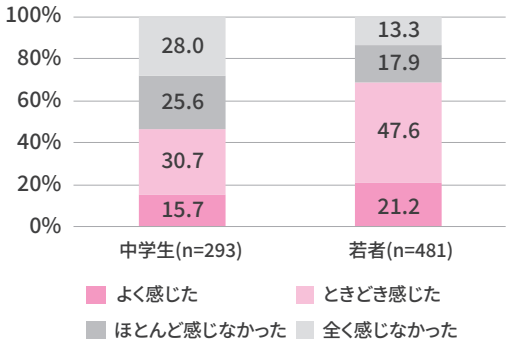


各種アンケート結果

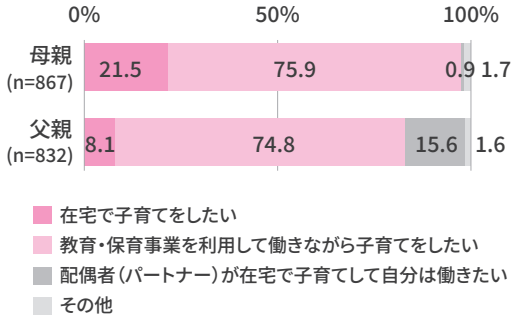
幸福度



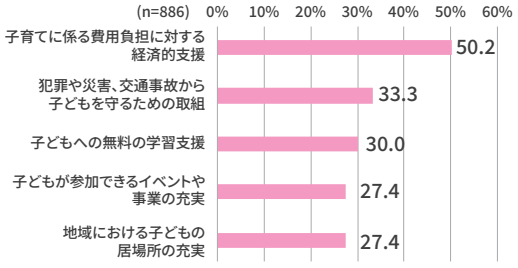
日々のストレスや生きづらさ



子育てと就労のあり方

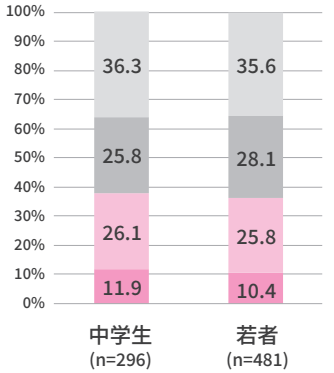


区の子育て支援に期待すること・重要なこと

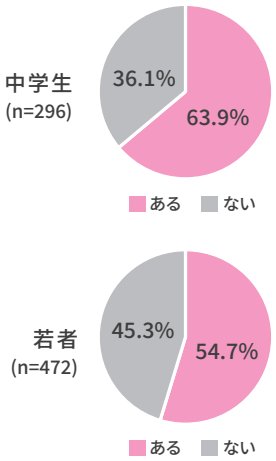


※小学生保護者の回答

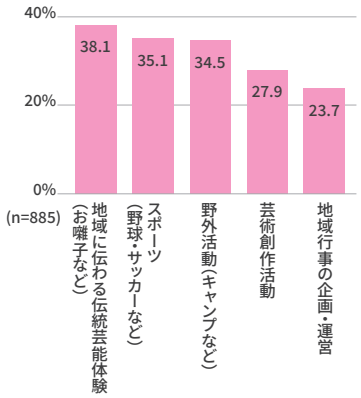
こどもの権利の認知度



子どもの居場所・遊び場の存在



子どもが地域住民と一緒に取り組むと良いと思う体験



※小学生保護者の回答

出典：品川区「品川区こども計画の策定に向けた区民意識調査（2024（令和6）年度実施）

品川区のこども政策



こどもの声を聴く取り組み

こども会議

目的

こどもたちの多様な意見やアイデアを幅広く収集し、その声を区政に反映することを目的として実施します。

概要

区内に在住または在学するおおむね10歳から18歳までのこども約20名が、これまでの経験や日頃感じていることをもとに、こどもたちにとってより暮らしやすい未来の区のあり方について真剣に議論しました。

主な提案（2025(令和7)年度実施）

- **こどもの権利の尊重**
  こどもの権利に係る条例をこどもの意見を踏まえて制定する。
- **身近な場所で意見を言える機会の拡充**
  児童センターやすまいるスクールで気軽に意見を出せる環境づくりに取り組む。
- **スクールカウンセラー室の環境整備**
  こどもたちが相談しやすい環境を整え、安心して利用できる体制を確保する。







中高生リバースメンター事業

目的

中高生自らが政策を提言し、社会を変える実感を持つことによって、SDGs未来都市計画において区がめざしている次世代の担い手の育成と、「子どもとともに創るウェルビーイングシティしながわ」の実現へつなげます。

概要

区の地域課題や社会課題について問題意識を持つ中高生リバースメンターが、専門家や区の職員のサポートのもと、自身の問題意識を深掘り、アイデアを磨き上げ、政策提言を行いました。

主な提案（2025(令和7)年度実施）

☑ 旧東海道の魅力発信

立会川から青物横丁エリアの活性化に向けてマップ作成やSNS発信を強化する。

☑ 危機感を継承する環境教育モデル

学校やエコルとごしとの連携を強化し、品川区を環境教育の先導都市にすることをめざす。

☑ 区の情報発信力の強化

情報を必要としている人にニーズにあった情報が行きわたるしくみをつくる。



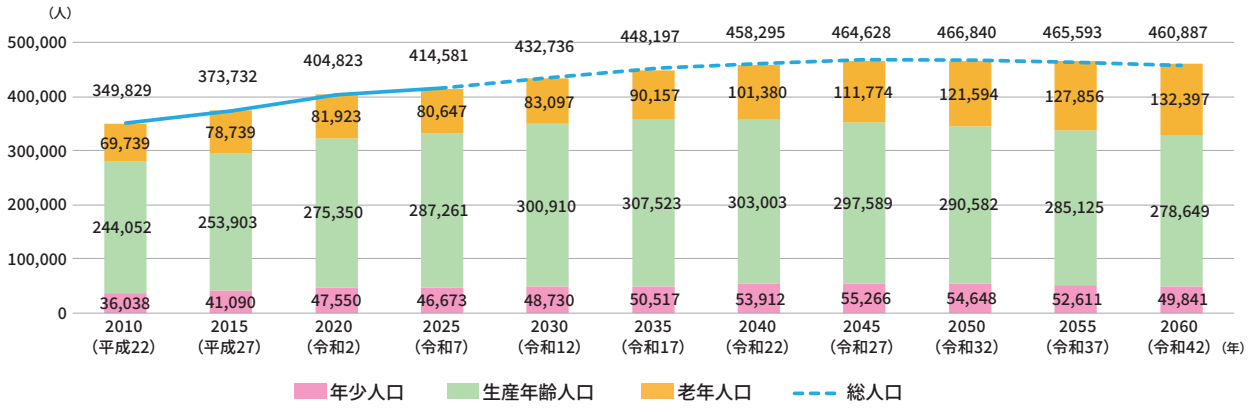


品川区のこども政策



人口等の推移と今後の見通し

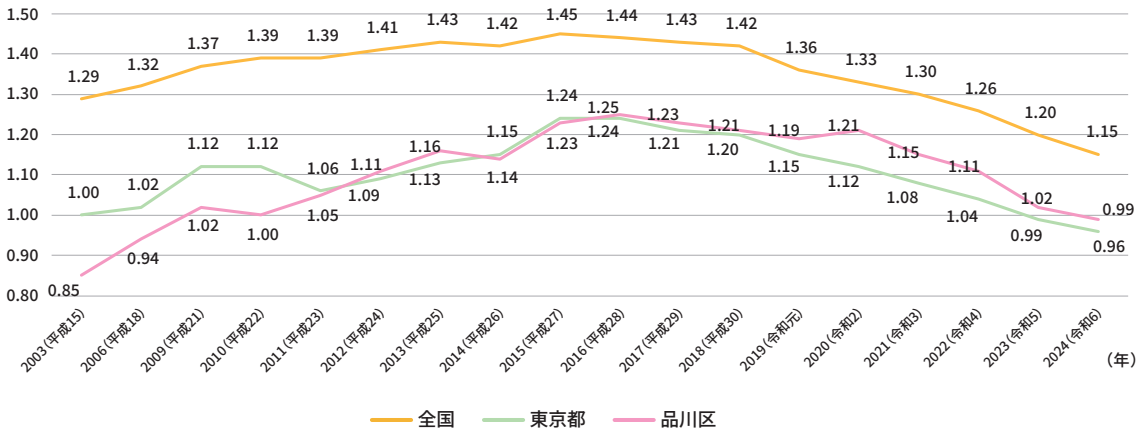
総人口・三区分人口の推移



老年人口は一貫して増加を続ける一方で、**年少人口**は長期的には減少が見込まれ、少子高齢化が進行する見通しであり、子ども・子育て施策の重要性が高まっています。

出典：住民基本台帳（4月1日）（2010年～2025年）※2030年以降は将来推計値

合計特殊出生率

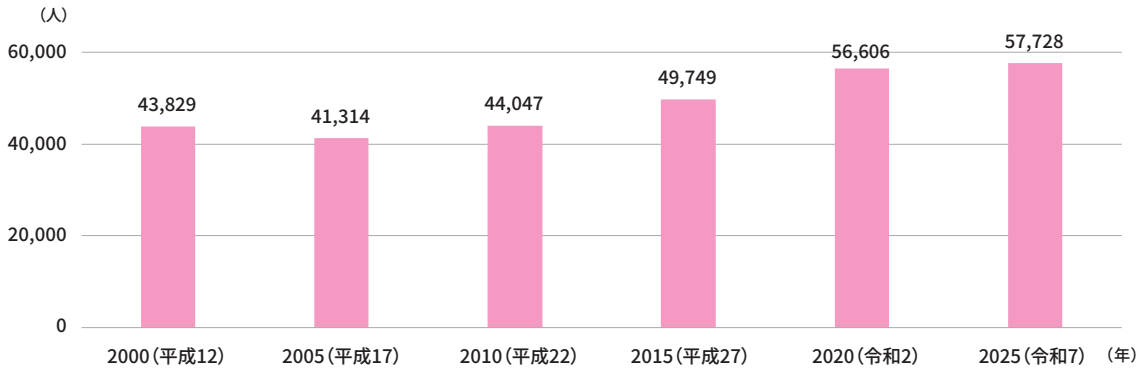


全国的な傾向と同様に、合計特殊出生率は減少傾向にあり、出生をめぐる環境は厳しいことから、妊娠・出産・子育てを支える総合的な施策が重要です。

出典：厚生労働省/東京都保健医療局



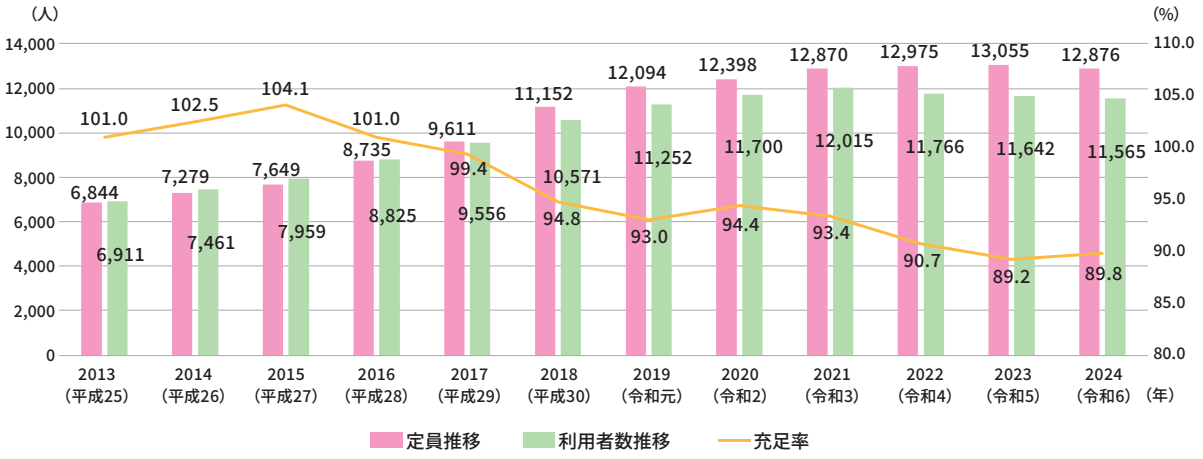
0～18歳人口の推移



2005(平成17)年の41,314人から2025(令和7)年には57,728人へと、この20年間で約1.4倍に増加しており、子どもたちの健やかな成長と子育て家庭の安心を、社会全体で支えていく必要性が高まっています。

出典:住民基本台帳

保育定員と利用者数の推移



近年は利用者数の動向も変化し、サービスの受け皿は充足しつつあります。今後は、保育の質の向上や多様なニーズへの対応といった、新たな支援の重要性が高まっています。

出典:品川区こども計画

4 主要事業

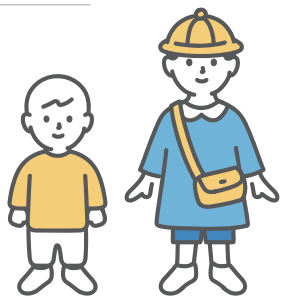
1 産前産後期

- 妊娠期からの相談事業
- オンラインMy助産師
- 妊婦産婦歯科健康診査
- 品川きずなレター
- マタニティクラス
- すくすく赤ちゃん訪問事業
- 産後ケア事業（宿泊型）
- 産後ケア事業（訪問型・日帰り型）
- 見守りおむつ定期便
- 不妊治療助成、不妊不育等相談事業



2 乳幼児期（0歳～未就学児）

- 乳幼児の健康診査・相談事業
- 産後の家事育児支援事業・多胎児家庭家事育児支援事業
- オアシスルーム（生活支援型一時保育）・ポップンルーム（地域交流室）
- ベビーシッター利用支援事業
- 幼児教育・保育の無償化
- 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）
- 病児・病後児保育事業
- 乳幼児ショートステイ
- 親子のひろば・親育ち支援事業
- バースデーサポート





3 学生期（小学生～大学生）

●区独自教科「市民科」　●児童見守りシステムまもるっち　●すまいるスクール

●朝の児童の居場所確保事業、朝食支援　●各種区立学校無償化事業

●特別支援教育　●不登校対策事業

●若者の心と体の健康相談事業（ユースヘルスケアしながわほけんしつ）

●品川区高校生奨学金事業　●品川区大学生奨学金事業



4 こどもの成長と家庭の安心を支える多様な支援

●子どもの施設使用料無料化事業

●子育てファミリー世帯転居費用助成・しながわ子育て等空き家バンクの開設

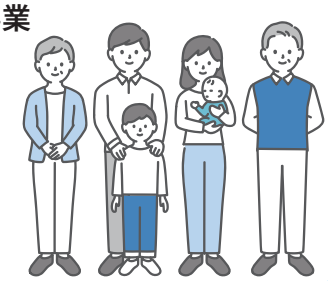
●子どもすこやか医療費助成　●若者支援コーディネーター事業

●子ども・若者居場所事業（フリースペース）　●若者等社会参加支援事業（エールしながわ）

●障害児への支援　●医療的ケア児への支援　●ヤングケアラー支援事業

●ひとり親家庭体験格差改善事業　●ひとり親家庭学習支援事業

●学習支援事業（あした塾・ドリームサポート学習室）





品川区のママパパから寄せられた各事業や品川区の子育て環境に関するお声です。



① 産前産後期

妊娠期からの相談事業



助産師や保健師が面談を行い、妊娠中にお伝えしたい母子保健情報・子育て情報を紹介します。また、初回面談時に育児用品カタログギフトを贈呈します。

担当課 品川保健センター

詳しくはこちら

オンラインMy助産師



妊娠中から産後3カ月までの女性とそのパートナーを対象に、専属の助産師がウェアラブル端末を活用し心身の健康管理を行う伴走型のサポート事業です。

「熱いお風呂は大丈夫？」といった日々の小さな心配も聞いてもらえ、安心して産前産後を過ごせました。

担当課 子育て応援課

詳しくはこちら

妊婦産婦歯科健康診査



妊娠中および出産後1年以内の妊産婦を対象に、各1回ずつ無料で受けられる歯科健康診査（クリーニングを含む）を実施しています。

担当課 健康課

詳しくはこちら

品川きずなレター



妊娠中から3歳になるまでのお子さんがいるご家族に、医療機関や管理栄養士等が監修した情報を、妊娠週数や月齢に合わせてメッセージでお届けします。

こどもの成長に合わせた内容が届くので安心して発育を見守れ、パパと共有することで家族の理解も深まりました。

担当課 子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

マタニティクラス



安心して出産や子育てを迎えられるよう、妊娠中の過ごし方や食事、歯の健康、出産や産後の育児について学べる教室です。地域の妊婦さん同士で交流や情報交換もできます。

担当課 品川保健センター

詳しくはこちら

すくすく赤ちゃん訪問事業



生後4カ月未満のお子さんがいるご家庭に、助産師・保健師が伺い、育児の心配事へのアドバイスや、子育て支援情報等をお知らせします。

担当課 品川保健センター

詳しくはこちら

産後ケア事業（宿泊型）



区指定施設において、宿泊での産後ケアを行い、対象産婦の心身のケアや育児サポートにより、安心して子育てができるよう支援します。

担当課 品川保健センター

詳しくはこちら

産後ケア事業（訪問型・日帰り型）



対象産婦の心身のケアや育児サポートにより、安心して子育てができるよう支援します。訪問型は助産師が自宅にお伺い、日帰り型（集団）は、助産師の講話を聴いたり、保護者同士で交流したりできます。

地方出身で知り合いもおらず不安でしたが、たんぽぽクラス〈日帰り型（集団）〉で、ご近所のママたちと知り合うことが出来ました！

産後で外出も難しい時期に乳腺炎になりました。家に来てもらえて、本当に安心出来ました。

担当課 品川保健センター

詳しくはこちら

見守りおむつ定期便



0歳児のお子さんを育てているご家庭に、見守り支援員が訪問して見守りを行い、お会いできた時には、おむつ等の育児用品をお渡しします。

担当課 品川保健センター

詳しくはこちら

不妊治療助成、不妊不育等相談事業



不妊治療に要する費用の一部を助成する事業および不妊・不育等に悩む方を対象とした相談事業を実施しています。

担当課 健康課

詳しくはこちら

品川区のママパパから寄せられた各事業や
品川区の子育て環境に関するお声です。



② 乳幼児期（0歳～未就学児）

乳幼児の健康診査・相談事業



生後4カ月児、1歳6カ月児、3歳児の健康診査、歯科健診や、乳幼児の健康相談・発達健診・心理相談を行っています。

担当課 品川保健センター

詳しくはこちら

産後の家事育児支援事業
多胎児家庭家事育児支援事業



1歳未満（多胎児は3歳未満）のお子さんを育児中の方へ、家事・育児支援の産後ドゥーラ（区と提携）の利用に対しサービス利用費の一部を助成します。

担当課 子育て応援課

詳しくはこちら

オアシスルーム（生活支援型一時保育）
ポップンルーム（地域交流室）



オアシスルームは、主に在宅で子育て中のお子さんを集団保育にて一時的にお預かりします。ポップンルームは、乳幼児親子が安全に安心して遊べるのに加え、保護者同士で交流したり、保育士に子育ての相談をしたりできる部屋です。

担当課 子育て応援課

詳しくはこちら

ベビーシッター利用支援事業



在宅・在園にかかわらず、保護者が突発的な事情やリフレッシュ等のため、一時的にベビーシッター（マッチング型を含む）を利用した場合、利用料の一部を助成します。

担当課 保育入園調整課

詳しくはこちら

幼児教育・保育の無償化



認可保育園の保育料について所得制限を設けず無償化するとともに、認可外保育施設や私立幼稚園に対する保育料等の助成事業を実施しています。

担当課 保育入園調整課

詳しくはこちら 詳しくはこちら 詳しくはこちら

乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

新規



全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するために、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に保育所等を利用することができる制度です。

担当課 保育施設運営課

詳しくはこちら

病児・病後児保育事業



病児保育は、病気のため集団保育が困難な場合に一時的に預かるサービスです。病後児保育は、病気の回復期のため集団保育が困難な場合に一時的に預かるサービスです。

担当課 保育施設運営課

詳しくはこちら 詳しくはこちら

乳幼児ショートステイ



生後５日から４歳未満を対象に、保護者の入院、出張、育児疲れ等で一時的に養育が困難となった場合に、お子さんを預かるショートステイ事業です。

担当課 子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

親子のひろば・親育ち支援事業



「親子のひろば」や「親育ち支援事業」といった取り組みを通じて、乳幼児家庭の孤立化防止や育児不安の解消を図り、母親・父親から次世代の親までを対象に総合的な親育ちを支援します。

担当課 子ども育成課

詳しくはこちら

バースデーサポート



1歳の誕生日を迎えるお子さんがいるご家庭に、子育てについてのアンケートをお送りします。回答のあった方には、バースデーサポートギフトをお届けします。

担当課 子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

公園で赤ちゃんが泣き出して困っていた時、一人の小学生が自分のおもちゃを差し出しながら、一生懸命あやしてくれました。さらに帰り際には「お時間頂きありがとうございました」とまで。その優しさに触れ、品川はなんて温かい街なのだろうと胸が熱くなりました。

品川区のママパパから寄せられた各事業や品川区の子育て環境に関するお声です。



③学生期（小学生～大学生）

区独自教科「市民科」



義務教育9年間を通じた系統的な指導により、市民としての資質・能力を育むとともに、経済体験学習など実践的な学びを通じて理解を深めています。

担当課 指導課

詳しくはこちら

児童見守りシステム まもるっち



区立小学校全児童に貸与するGPS・通話機能付き防犯ブザーです。私立、国・都立小学校等に通学する児童にも希望に応じて貸与しています。

まもるっちは品川区独自の取り組みと知り、本当に感激しました。

担当課 地域活動課

詳しくはこちら

すまいるスクール



全小学校で、放課後や土曜、長期休業日に、児童に居場所や体験を提供しています。2026（令和8）年度は6校で学習・遊び・スポーツ等の無料体験プログラムを試行予定です。

担当課 子ども育成課

詳しくはこちら

朝の児童の居場所確保事業、朝食支援

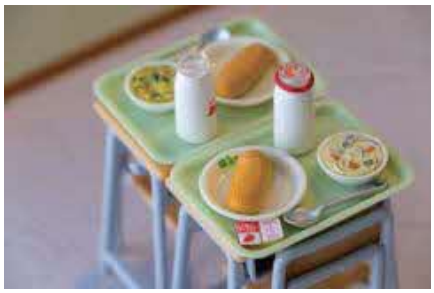


区立小学校等の始業開始前の時間に、学校内で過ごすことができる「朝の居場所」を設置しています（要登録）。その居場所で朝食を提供する予定です。

担当課 子ども育成課

詳しくはこちら

各種区立学校無償化事業



区立小・中学校、義務教育学校の給食・補助教材費、9年生の修学旅行費および7年生の標準服購入費の一部を無償化しています。

担当課 学務課

詳しくはこちら 詳しくはこちら

特別支援教育



障害のある児童・生徒のもてる力を高め、自立や社会参加をめざした教育的支援を行うため、各学校の体制の整備・充実に向けた取り組みを実施しています。

担当課 教育総合支援センター

詳しくはこちら

不登校対策事業



不登校の予防と早期解決に向け、マイスクールや仮想空間を活用したオンライン支援等、児童・生徒の実態に応じたさまざまな支援を実施しています。

担当課 教育総合支援センター

詳しくはこちら

若者の心と体の健康相談事業（ユースヘルスケアしながわほけんしつ）



区内在住または在学の中学生から19歳までの若者が、心や身体、性に関する悩みを相談できる窓口として、専門家によるチャット相談や対面相談会を実施しています。

担当課 子ども育成課

詳しくはこちら

品川区高校生奨学金事業



高校等で修学する意志があり、経済的理由により修学等が困難な方やその保護者に対し、奨学金を無利子で貸し付け、奨学生の成長と社会的自立を図ります。（選考による）

担当課 子育て応援課

詳しくはこちら 詳しくはこちら

品川区大学生奨学金事業



保護者等の経済状況によらず、医療・理工農系学部を希望する方が志望大学に進学できるよう所得制限のない給付型大学奨学金を実施します。（選考による）

担当課 子育て応援課

詳しくはこちら

品川区のママパパから寄せられた各事業や品川区の子育て環境に関するお声です。



④こどもの成長と家庭の安心を支える多様な支援

子どもの施設使用料無料化事業



新規

スポーツや歴史文化を通じて、子どもの健やかな成長を支えていくことを目的として、区立スポーツ・文化施設に係る子どもの使用料を無料化します。

担当課　スポーツ推進課

詳しくはこちら

子育てファミリー世帯転居費用助成
しながわ子育て等空き家バンクの開設



新規

区内在住の子育て世帯の転居費用を一部助成するとともに、空き家所有者と居住を希望する利用希望者のマッチングを行う空き家バンクを開設しました。

担当課　住宅課

詳しくはこちら　詳しくはこちら

子どもすこやか医療費助成

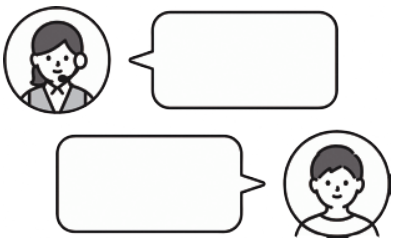


子ども（0～18歳の年度末まで）の保険診療による医療費および入院時の食事代を助成します。

担当課　子育て応援課

詳しくはこちら

若者支援コーディネーター事業



新規

若者の生活上の悩みに対し、チャット相談・対面相談会・同行支援といった伴走支援を通じて、若者の不安を軽減・解消し自己肯定感の向上をめざします。

担当課　子ども育成課

子ども・若者居場所事業
（フリースペース）



生きづらさを抱える子ども・若者が気軽に利用できる居場所を開設し、相談支援を行うとともに、保護者向け相談支援や社会体験プログラムを実施しています。

担当課　子ども育成課

詳しくはこちら

若者等社会参加支援事業
（エールしながわ）



ひきこもり等「生きづらさ」を抱えるご本人とご家族向けに、相談支援や社会体験プログラムを実施しているほか、家族懇談会や学習会を開催しています。

担当課　子ども育成課

詳しくはこちら

障害児への支援



子どもの発達に関してご利用いただける、各種障害福祉サービス情報等について「子ども発達支援ガイドブック」としてまとめました。

担当課 障害者支援課

詳しくはこちら

医療的ケア児への支援



医療的ケアが必要な子どもとその家族が地域において、安心して生活できるよう、各種福祉サービス等の情報を「ガイドブック」としてまとめました。

担当課 障害者支援課

詳しくはこちら

ヤングケアラー支援事業



ヤングケアラーとその家族への相談支援やピアサポート、学習・配食・家事・育児等の支援サービスを通じて、本人や家族の不安や負担の軽減を図ります。

担当課 子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

ひとり親家庭体験格差改善事業



アクティビティ予約サイトを活用した多様な体験事業を無償で提供することで、ひとり親家庭の子どもの健全育成と保護者の負担軽減を図ります。

担当課 子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

ひとり親家庭学習支援事業



ひとり親家庭の児童へ個別学習や進路相談を実施することにより、学習の習慣づけや進学意欲の向上をめざします。

担当課 子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

学習支援事業
（あした塾・ドリームサポート学習室）



生活困窮世帯の子どもを対象に、学力の向上および進学準備のために、個別学習支援や自習室の提供等の支援を行っています。

担当課 生活福祉課

詳しくはこちら

詳しくはこちら

ベビーを連れていると、必ず地域の皆さんが優しく声をかけてくれます。「地域に見守ってもらっているな」と実感でき、品川で子育てして良かったと思う瞬間です。周りのママたちも口々に「安心して暮らせて、あたたかい街だね」と言っており、この温かさが品川の魅力なのだと感じます。

こどもと訪れたい！

品川区のおすすめスポット

Recommended spots





見守りながら遊びを教えてくれるワーカーさんもいて安心！

北浜公園
（北浜こども冒険ひろば）

品川地区

北浜公園（北浜こども冒険ひろば）は泥んこ遊びや木登りなど、様々な自然体験ができます。

詳しくはこちら



目黒川・水辺エリア

大崎地区

都内有数の桜の名所。冬のイルミネーションも美しく、一年中楽しめる散策スポットとなっています。

詳しくはこちら

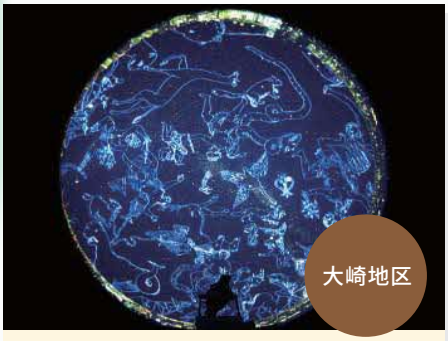


東品川海上公園

品川地区

天王洲南運河と目黒川の合流地点にある公園。クジラ型の滑り台やミッフィーの遊具が子どもたちに人気です。

詳しくはこちら



五反田文化センター プラネタリウム

大崎地区

本物のような美しい星空と、360度に広がる迫力満点の映像を体験できる、人気のプラネタリウムです。

詳しくはこちら



品川区民公園
（しながわ水族館・しながわこども冒険ひろば）

大井地区

園内には人気の「しながわ水族館」のほか、自然体験ができる「しながわこども冒険ひろば」があり、休日には家族連れで賑わいます。

詳しくはこちら



品川歴史館

大井地区

品川の歴史や文化を展示で学べる施設。併設の日本庭園では、水琴窟（すいきんくつ）の涼やかな音色を楽しむこともできます。

詳しくはこちら



荏原地区

戸越公園・文庫の森

熊本藩細川家の下屋敷跡で、春は桜が美しい公園。池や遊具のある庭園なら「戸越公園」、緑豊かな広場で遊ぶなら「文庫の森」がおすすめです。

詳しくはこちら



荏原地区

エコルとごし

戸越公園内の環境学習交流施設。楽しく学べる展示のほか、乳幼児向けのキッズスペースもあり、親子で安心して過ごせます。

詳しくはこちら



八潮地区

大井ふ頭中央海浜公園

スポーツはもちろん、BBQ、ピクニック、ドッグランなどを楽しめる大規模公園。季節や目的に合わせた時間を過ごせます。

詳しくはこちら



八潮地区

IKUMOやしお

木の遊具で遊んだり、子育ての悩みの相談、一時預かりも利用でき、親子で気軽に立ち寄れる安心の空間です。

詳しくはこちら



全地区

図書館

区内には11館の図書館があります。一部ではPC作業スペースを提供している館や、小さな子ども連れでも一緒にくつろげるマットの空間もあり、気軽に立ち寄ることができます。

詳しくはこちら



全地区

児童センター

児童の健全育成を目的として、0歳から18歳までの子どもが自由に過ごせる地域の「居場所」です。初めての方も安心してご利用いただけます。

詳しくはこちら



各種冊子・パンフレット等のご紹介 -1-

妊娠期からの相談事業



妊娠中の不安や悩みに対し、助産師や保健師による面談や情報提供の内容をご案内しています。

担当課 品川・大井・荏原保健センター

詳しくはこちら

トワイライトステイ・子どもショートステイご利用案内



一時的に子どもの養育が難しい場合に利用できる、宿泊・夜間預かりサービスの利用方法をご案内しています。

担当課 子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

子育て応援冊子『のびのびガイド』



乳幼児期の子育て支援サービスや相談先、施設情報などを分かりやすくまとめています。

担当課 保育施設運営課

詳しくはこちら

いきいきあんしん子育てガイド



妊娠・出産から子育てまで、区の支援制度や相談窓口に関する情報をまとめています。

担当課 子ども育成課

詳しくはこちら

子育て支援パンフレット（児童センター編）親子のひろば・乳幼児クラブ案内



児童センターの親子向け事業や乳幼児クラブの内容、利用方法について紹介しています。

担当課 子ども育成課

詳しくはこちら

保育園のご案内



区内の保育園の種類や利用申込み、保育サービスの概要についてご案内しています。

担当課 保育入園調整課

詳しくはこちら



品川区立幼稚園案内



区立幼稚園の教育内容や入園手続、各園の情報についてご案内しています。

担当課　保育入園調整課

詳しくはこちら

品川区立認定こども園の案内



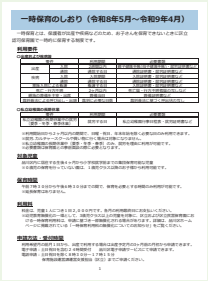
教育と保育を一体的に行う認定こども園の特徴や利用方法についてご案内しています。

担当課　保育入園調整課

詳しくはこちら

一時保育のしおり

2026（令和8）年5月～
2027（令和9）年4月

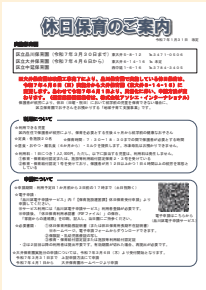


一時保育の利用対象や申込方法、実施施設などについてご案内しています。

担当課　保育施設運営課

詳しくはこちら

休日保育のご案内

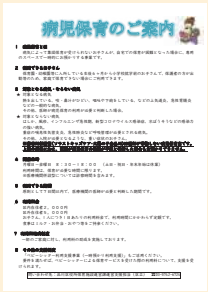


休日に保育が必要な家庭向けに、休日保育の利用方法や実施内容をご案内しています。

担当課　保育施設運営課

詳しくはこちら

病児保育のご案内

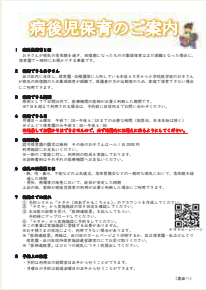


病気中で集団保育が難しい子どもを一時的に預かる病児保育の利用方法をご案内しています。

担当課　保育施設運営課

詳しくはこちら

病後児保育のご案内



病気の回復期のため集団保育が難しい子どもを一時的に預かる病後児保育の利用方法をご案内しています。

担当課　保育施設運営課

詳しくはこちら

各種冊子・パンフレット等のご紹介 -2-

しながわ子育てサポートブック



子どもの成長段階に応じた子育てのヒントや相談窓口に関する情報をまとめています。

担当課 庶務課

詳しくはこちら

新入学学校案内パンフレット



新入学にあたって必要な手続や各学校の情報をご案内しています。

担当課 学務課

詳しくはこちら

品川区すまいるスクールのご案内



放課後や土曜に学校施設を活用して行う、すまいるスクールについてご案内しています。

担当課 子ども育成課

詳しくはこちら

品川区の教育

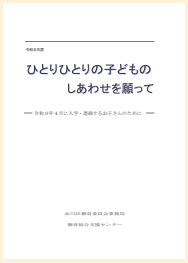


義務教育9年間の一貫教育の全体像や具体的な教育活動等、区の教育施策を紹介しています。

担当課 指導課

詳しくはこちら

令和8年度 ひとりひとりの子どものしあわせを願って

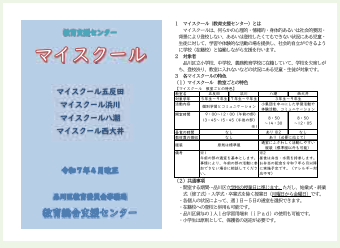


就学相談の流れや必要な手続きについてご案内しています。

担当課 教育総合支援センター

詳しくはこちら

マイスクールパンフレット



学校以外の児童・生徒の居場所、学習および活動の場であるマイスクールについて、紹介しています。

担当課 教育総合支援センター

詳しくはこちら



子ども家庭支援センターリーフレット



子育て相談や家庭支援、子育て支援サービスなど子ども家庭支援センターの事業について紹介しています。

担当課　子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

インクルーシブひろばベル



障害の有無にかかわらず、親子が安心して過ごせる交流の場について紹介しています。

担当課　障害者支援課

詳しくはこちら

ティーンズプラザ総合パンフレット



中高生世代が利用できる施設や活動内容、過ごし方などについて紹介しています。

担当課　子ども育成課

詳しくはこちら

児童相談所のリーフレット



子どもに関する相談や保護、支援につながる児童相談所の役割をご案内しています。

担当課　児童相談課

詳しくはこちら

ヤングケアラーってなに？



ヤングケアラーの理解促進を図るため、ヤングケアラーの状態や抱えやすい悩み、相談先について紹介しています。

担当課　子ども家庭支援センター

詳しくはこちら

「虐待かな」と感じたら「しながわ見守りホットライン」へ



虐待が疑われるときの相談・通告先である見守りホットラインをご案内しています。

担当課　人権・ジェンダー平等推進課

詳しくはこちら

Shinagawa City
品川区

しながわ こども未来ガイド

発行年月　2026（令和8）年9月
発　　行　品川区
編　　集　品川区子ども未来部子ども育成課
編集協力　品川SKIP編集委員会